

# 伊勢から 熊野へ

熊野古道が果たした役割



【講師】 みえ熊野学会研究会運営委員 三石 学 ほか

【開講日】 第1日曜日 13:00~14:30

【受講料】 3ヵ月分 5,670円(現地学習の費用は別途必要です)

【持ち物】 筆記用具

紀伊半島には古くから信仰の聖地である伊勢と熊野がとなり合うように存在しています。果たして両者は無関係でいられたのか。両者の信仰と民俗についての違いや同一性を資料に基づいて学び、フィールドワークを通じて熊野信仰についての理解を深めていただきます。  
10月から始まる3ヵ月講座です。

- ◆10月 7日◆ 『伊勢太神宮・熊野権現同体説と御師』  
皇學館大学文学部国史学科准教授 多田 實道
- ◆11月 4日◆ 『人はなぜ熊野を目ざしたのか』  
みえ熊野学研究会運営委員 三石 学
- ◆12月 2日◆ 『熊野詣と伊勢参宮』  
みえ熊野学研究会運営委員 駒田 利治

【現地学習(フィールドワーク)行程】※詳細は講座内でご案内いたします。

◆同行講師:小倉肇

◆集合:11月18日(日)日帰り 7:45 名古屋駅太閤通口集合

◆行程:8:00 名古屋駅太閤通口出発(シャトルバス) → 10:30 紀伊長島道の駅マンボウ集合 → 豊浦神社(三浦) → 高塚山展望台(三浦) → 民宿で昼食(古里) → 大昌寺(大原) → 泉福寺(中桐) → 魚まち散策 → 道の駅紀伊長島マンボウ → 17:30道の駅マンボウ出発(シャトルバス) → 19:55名古屋駅到着

詳細は右記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

※内容・日程は変更になる場合がございますご了承ください。

※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせ下さい。

※お申し込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。

中日文化センターへ初めてご入会される方は、別途入会金3,675円が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

Culture & Communication 中日新聞

フリーダイヤル

0120-53-8164 10:00~19:00  
日曜日は17:00まで

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル4F